



## 心がそろった風景

「個性を大切にしてください」こんな言葉がよく聞かれます。「個性」の意味を辞書でひくと、「他の人とは違う、その個人にしかない性格・性質」と書かれています。「その人が持っているよさ、その人らしさ」を表しています。ところが、人と違うことをするのが個性だと思ひ込み、それを服装で表現しようとする人もいます。それは「個性」ではなく、「自分勝手」です。詫間中学校という小さな社会で過ごすためにも、社会のルールがあるのですから、それを守ったうえで、人と違うことを表現してほしいと思います。

今日から夏服への更衣が完了となりました。すべての学年で服装検査を行い、頭髪、校章、名札、生徒手帳、くつ下、制服、爪、下着についてチェックしました。全体的にはよくできていたと思いますが、中には「これくらいなら・・・」と自分で判断していた人もいます。「不合格」になった人は、6月4日に再検査をしますので、今度こそ「合格」できるように整えておきましょう。各家庭でもご協力をお願いします。また、今回の調査項目にはありませんでしたが、まゆ毛を細く、短く剃っている人もいます。身だしなみは人の心を映し出すものです。「当たり前」のことが「当たり前」にできる中学生であってほしいと願っています。個性の時代でも、普通が一番素晴らしいことだってあるのです。

その一方で、きちんとそろった光景も見られます。

まず、くつがきちんと整頓されているということ、そしてかかとを踏んづけたくつがほとんどないということです。1階のくつ置き場には右のような詩が掲示されていますが、まさに心がそろっている証拠だと思います。さらに、自転車置き場でも、ヘルメットがきちんとくりつけられた自転車が真っ直ぐに並んでいます。たいへん気持ちのいい風景です。

これからも、「時を守る、礼を尽くす、場を清める」すべてにおいて、心がそろった風景がずっと続くことを願っています。

はきものをそろえようと、心もそろおう  
心がそろおうと、はきものもそろおう  
ぬぐどきに、そろえておくと  
はくどきに、心が乱れない  
だれかが乱しておいたら  
だまって、そろえておいてあげよう  
そうすれば、きっと世の中の  
人の心も、そろおうでしょう



<自転車置き場>



<くつ置き場>



<体育館入場時のシューズ>

## ようこそ先輩！ ～新たな応援団～

今日から教育実習生として、4名の先生方が詫間中学校に勤務します。4人とも詫間中学校の卒業生で、将来は先生を目指しています。わずか3週間（岡田先生は2週間）ですが、私たちの仲間であり、そして生徒たちの応援団です。よろしくお願いします。

先生になるためには、必ず教育実習を経験しなければなりません。この実習を通して、「絶対先生になりたい！」という強い気持ちを持ち、その想いを現実のものにした人も多くいます。生徒の笑顔と純粋な心が、夢への大きなエネルギーとなるからです。

元気なあいさつができる、先生方の教えを素直に受け入れられる生徒たちです。きっと4人の先生にとってのすばらしい「最初の教え子」になることでしょう。人に元気や勇気を与えられる人っていいですね。

氏名	教科	学級
岡田 健	英語	1-1
松下 弥生	音楽	1-3
真鍋美奈子	保体	2-1
加地 修子	音楽	3-2